

# すずしろ

～開拓・発展・完成～

1月第12号

平成28年1月15日

開進第四中学校だより

校長 新村 紀 昭

## 新年を迎えて、新たな目標・決意

### 各学年の代表生徒の言葉

新しい年を迎えました。冬休み直前の全校集会では、年度当初に立てた目標や抱負を見直し、新年の目標を立てようと話しました。8日の全校集会で、各学年の代表生徒が素晴らしい抱負や目標を発表してくれました。

3年 野口 哲司

3年生は今年は何と言っても受験という大きな試練を乗り越えなければなりません。そこで今年の抱負は「自分の進路に向けて悔いの残らないようにし、全力を尽くすこと。そして残り少ない学校生活を大切にすること。」です。後約1ヶ月と迫った受験。高校は自分をより成長させ、色々な可能性を広げることができる場所です。その志望校に向かってとにかく努力します。しかし、受験勉強に力を入れすぎて日々の授業がおろそかになってしまっは意味がありません。受験勉強も大切ですが、それと同時に授業にもより積極的に取り組んでいきます。また、受験期は不安や焦りから友達とのトラブルを起こしがちです。そういう時だからこそ、今まで深めてきた友達との関係をより強いものにしていき、みんなで乗り越えたいと思います。そして、3月の卒業式には全員が笑顔で卒業できるように、最後まで開四中生として恥ずかしくない生活をしていき、有終の美を飾りたいです。

2年 中原 銀河

3年生になるまで残りわずかとなってきました。今の授業態度や生活態度をみると3年生の背中に追いつくにはまだまだ時間が必要です。しかし、夏休み明けと比べた



ら、だんだんと落ち着き良くなったと思います。残り少ない中学2年生の生活の中で3年生になるために、一日一日の学校生活を大事にし、現3年生が守っている開四中の伝統を引き継げるよう、一人一人がもうすぐ3年生だという自覚をもち生活していきたいと思います。来月にはスキー教室、3月には校外学習があります。スキー教室では、学年初の移動教室になるので、皆で協力し雪の上で絆を深めたいと思います。校外学習では鎌倉という歴史が詰まった場所で、楽しむだけでなく歴史について一つでも多く学ぶことができたらと思います。そして多くの思い出を作りたいです。

1年 板倉 香々葉

1年生の反省は授業中の態度と休み時間の過ごし方です。授業中は寝ていたり周りの人と話したりして集中できない人が多く見受けられました。また休み時間では教室や廊下を走っている人や他のクラスに入る人もいました。だから学級委員を中心に声かけを行い、皆にも注意してもらうようにしたいと思います。1年生で良かったことは行事に積極的なところです。マラソン大会では朝練習にたくさんの方が参加し、一所懸命に走りました。また、定期テストでは学級委員で予想問題を作成し、たくさんの方がそれを使って勉強してくれました。

今年はずぐに百人一首大会があります。クラスの一人一人が優勝を目指して努力し、1年学級委員の活動目標でもある競い合い励まし合い、学年の学習面や生活面の向上を目指します。今年は今までの経験を生かし、さらに成長していきたいと思ひます。

では、個々の目標の実現に向けてどのように努力を重ねるか、昨年、話題となったことの中にヒントがあるように思ひます。

ノーベル賞を受賞した二人の日本人科学者は、あるインタビューで次のように言っています。生理学・医学賞の大村智氏は、「失敗を恐れないでほしい。誰よりも失敗した人が成功をする」、また、物理学賞の梶田隆章氏は「かっこいいものはもちあわせていないが、今まできちんと地道にやってきました良かった」と述べています。

そして、このノーベル賞の後、金星探査機の「あかつき」のニュースがありました。

この「あかつき」は5年前に打ち上げられ、当初半年を予定していた金星への到達が主力エンジンの故障によって不可能となり、補助エンジンまで代用して残りのエンジンを何とかもたせながら、5年半をかけて金星の周回軌道に乗せたというものです。

JAXAは「あかつき」の金星軌道への投入のタイミングを2年半かけて検討し、何万とおりもの軌道から割り出した「唯一のチャンス」にかけて見事に周回軌道に乗せることに成功しました。

新聞記事の中でJAXAの中村教授は、一時は絶望的な気持ちになったこともあったが、チームの結束で乗り切り、今を迎えることができたと言っています。

この金星探査機の「あかつき」の成功の陰には、一度の失敗に負けずに、2年半の長期にわたって、データの分析に基づきながら金星に入る軌道を丁寧に探し続けるという地道な努力と、千載一遇のチャンスに果敢に挑んだチャレンジ精神がもたらしたものです。ノーベル賞を受賞した二人の科学者の言葉と金星探査機「あかつき」の軌道修正を成功させたJAXAの人たちには共通した人間の力、意志を感じませんか。

保護者・地域の皆様、今年是新築中の校舎が完成し移転するとともに、校庭改修工事があり、大きな変化の年となります。総力を挙げて教育環境の整備に努めて参りますが、ご理解ご協力、ご支援をいただけますよう、本年もよろしくお願ひ申しあげます。

## 1年生 職場訪問

本校では、キャリア教育の一環として、1年生で職場訪問、2年生で職場体験を実施しています。今年度は29カ所の企業等にご協力をいただひて実施することができました。ご協力をいただきました事業所の皆様、本当にありがとうございました。

### ☆平成27年度職場訪問先一覧

光伝寺 豊島園 内田園芸 杏文接骨院 平田医院 雪花堂本社 炭火焼肉 匠  
惣八鮓 オーケーストア小茂根店 サイゼリヤ氷川台駅前店 沖エンジニアリング  
(株)小沢組 ティップネス氷川台 クレス正久保店 SALA(美容室)  
イーゾ動物病院 センチュリーペット練馬平和台店 グループホームゆりの花・羽沢  
氷川台郵便局 みどり幼稚園 武蔵野音大付属第二幼稚園 神の教会保育園  
氷川台第二保育園 練馬区役所 練馬消防署 練馬警察署 平和台体育館  
小竹図書館 仲町小学校

## ☆生徒お礼状（一部抜粋）

職場訪問のあと、訪問した事業所に対して一人一人の生徒がお礼状を書きました。冒頭のお礼の言葉などは省略し、職場訪問をとおして「職業」や「働くこと」について考えたことが書かれた部分を一部紹介します。また、1学年の廊下には、職場訪問のまとめが掲示されています。お立ち寄りの際は、ぜひご覧ください。

小澤組の皆様

佐久間斗美雄

自分は建築の仕事に興味を持っていて本質的な話をしていただいたおかげで、より一層興味が深まりました。設計図を見て質問に答えていただいた時、安全性や部屋の配置などを意識していることが伝わりました。建設業では設計から施工の人たちが協力しないと良いものにならないという話も学んだことの一つです。このことから学校生活で仲間と協力し、生活して行きたいです。

平田医院 様

谷田部礼奈

色々な種類の機械について説明してくださったり、実際に赤ちゃんが予防接種を行けているところを見せてくださったりして、より内科の仕事について詳しく知ることができました。内科の仕事は地域の人々の健康を守るために大切な仕事だということ、人々が思っているより体力が必要であること、家庭医的な仕事が多いことなど、人としてしっかりしている必要があること等を初めて知りました。

グループホームゆりの花 様

松岡香澄

私は介護士という職業に興味があり、ぜひこの機会にお話を聞いてみたいと思い、訪問させていただきました。訪問の際には皆様が快く質問に答えてくださり、とてもうれしかったです。歌を歌った時や写真を撮った時のお年寄りの方の笑顔は忘れません。介護士はお年寄りの方の心の支えになる反面、とても大変な職業だということがよく分かりました。私はこれからの学校生活を介護士のように笑顔を絶やさず、思いやりの心を忘れずに送っていきたいと思います。

練馬消防署 様

消防隊員は人を守る仕事で、僕はそのことに興味があったので、この職場に訪問しようと思いました。消防員はほぼ休憩をしない仕事で寝る時間も少なく、重い荷物などを持って仕事をするという様子を聞き、大変なのにがんばれることはすごいことだと思いました、火が発生したら防護服1枚で火に向かっていく勇気がすごいと思いました。消防車もかっこよく、その車に乗って仕事ができるので、自分もぜひこの仕事をやってみたいと思いました。僕も成功のための七ヶ条を実行して夢を追いたいと思いました。



練馬消防署



小竹図書館



第1学年のまとめ

## 卒業生Jリーガー 畑尾大翔氏来校 オリンピック・パラリンピック教育講演会

12月22日（火）オリ・パラ教育推進校の取組として、本校第45回卒業生 畑尾大翔さんにご来校いただき、講演会を開催しました。畑尾さんは現在、Jリーグ1部ヴァンフォーレ甲府のディフェンダーとして活躍している選手です。畑尾さんは大学4年次に選手生命に関わる肺の病気を経験しましたが、家族や友人、多くのサポーターの支援と



本人の努力で、その病気を克服し、厳しい体調管理を続けながら現在も選手として活躍しています。講演会の中で畑尾さんは「強い思いをもっていれば夢は叶う」「一所懸命に取り組んだ者の勝ち」と話し、目標をもつことの大切さや目標に向かう気持ちの大切さを教えてくださいました。そして、「頑張るから家族や周囲の人が応援してくれる、応援してくれるから頑張れる」

「頑張る姿は恥ずかしいことではない」と語ってくださいました。講演会の後、サッカー部の練習に参加していただきました。工事中の狭いグラウンドでしたが、最後はミニゲームをやって気持ちのよい汗をかき、交流を深めることができました。

開四中生には、卒業生の畑尾大翔選手が夢に向かって活躍する姿に声援を送りながら、その姿に負けないように努力を重ね、自分の夢を追いかけてほしいと思います。



## 新春恒例 百人一首大会（第1学年）

1月9日（土）青少年育成桜台地区委員会との共催で、新年恒例の百人一首大会を実施しました。昨年末から国語の時間で学習し、冬休みは課題で最低20首は暗記するという取組で大会に備えました。当日は学校公開日でしたので、多くの保護者の方にも参観していただきましたが、団体戦ではA組が一人平均36.8枚を獲得し優勝しました。青少年委員の方々からは「始めはおとなしいと思ったが、途中から中学生らしい元気な様子が見られた。」や「中学生のおかげで正月らしい雰囲気が二度味わえた。」等の感想をいただきました。

国語科の平山先生によると、百首全部暗記した生徒が10名もいたとのこと。その努力に敬意を表します。桜台地区細野会長のお話にもありましたが、これからも機会をとらえて日本の古典や伝統文化に積極的に触れて知ってほしいと思います。

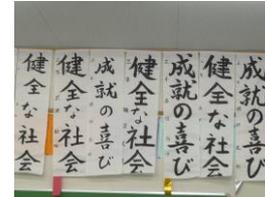
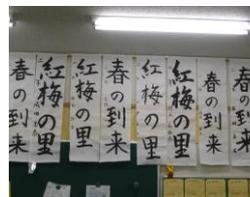
### <個人賞>よくがんばりました！おめでとう

1位 佐藤大樹（A） 2位 藤田啓佑（A） 3位 藤林利英（A）  
4位 苦米地銀空（D） 5位 滝口美沙希（B） 6位 関 柊馬（A） 7位 五十嵐風羅（C）  
8位 山本眞子（A）・重原 翔（B） 10位 飯田莉緒（A）・松澤心希（A）・栗原 愛（C）



## 校内書き初め展（全学年） 1月9日（土）～29日（金）

恒例の校内書き初め展を実施しています。金賞の生徒の作品はその後、練馬区の書き初め展（1月23日～24日 練馬区美術館）に出品します。時間のある方はぜひ学校にお越しください。



今年もHPに学校の様子を写真で掲載していきますのでどうぞご覧ください。